

CSRの取り組み

企業の社会的責任（CSR）の遵守

私たちは、経済的な責任、法令遵守を果たすことに止まらず、あらゆる企業活動の場面においてCSRを重視するとともに、継続的な見直しとレベルアップに努めてまいります。

1. コーポレート・ガバナンス

経営理念、行動指針、CSR方針、就業規則を軸に、3ヶ年計画の対象・目標・コンプライアンスの推進体制でレベルアップを図っております。単なる法令遵守にとどまることなく、企業倫理を高め、あらゆる企業活動の場面においてCSRを重視して、率先垂範の精神の下、社会貢献を目指しかつその情報の公開にも努めてまいります。

2. 人権

行動指針、就業規則、労働安全衛生方針の下、人権を尊重し、ハラスメントが起こらない社風作りに努めております。

今年度はハラスメント防止について、全社員への周知を更に進めて参ります。

3. 労働慣行

ISO45001 認証を通じて、労働安全衛生管理の仕組みを維持しております。

メンタルヘルスでは、原則毎年実施するセルフケア研修・階層別研修などの教育を充実させ、産業医やカウンセラーなどと連携して、予防に最も重点を置くと共に、治療・職場復帰・再発防止についても当人のことを第一に考える体制を取っております。また、本年度より、従業員のメンタルヘルス対策として、精神的・身体的不調のケアを行うプログラムであるEAP（従業員支援プログラム）を導入し、更なる職場改善に取り組みます。職場改善活動も全社展開しており、何よりも職場のコミュニケーションを重視した取り組みを心掛けております。

間接喫煙の問題にも取り組み、2018年度より禁煙奨励制度を設け、喫煙者の低減を図り、2021年9月末には、社内の完全禁煙化を実施し、現在も継続しています。

従業員の健康増進を目的とした、健康経営に取り組むために、2023年4月3日に健康経営宣言を行い、2024年4月2日付で健康優良企業の認証を受けました。健康優良企業認定証を公開するとともに、引き続き健康経営

に取り組み社員の健康増進を推進してまいります。

コロナ禍による在宅勤務導入による社内設備の拡充により、アフターコロナにおいても、テレワーク、フレックス等多様な働き方を展開していきます。

また、法令で要求されている労働者の労働時間記録に関して、ICカードによる出退勤打刻システムを導入し対応しました。このデジタル化により勤怠管理者の業務効率を向上させました。

地域の高齢者雇用につきましては、シルバー人材センターより一定数の方々と年間を通じた雇用契約を結び、いきいきと働いていただける環境づくりを心掛けております。

更に新たな時代を迎えるにふさわしい自立できる「人財」の教育に力を入れております。安全や環境および品質の危険感受性を高め、時代の求める是非の判断が個人レベルでできるよう、階層別教育体系を構築するとともに、各部門での業務遂行に必要な力量教育に力を入れてまいります。

米国子会社のメンバーとの打ち合わせや欧米のお客様との面談を、エンジニアやセールスマンのグローバル教育の場ともしております。

また、全従業員のワークライフバランス、公正人事考課、男女平等を推進するよう、管理職の教育を毎年実施しております。

4. サステナビリティへの取り組み

ISO14001 認証を通じて環境への配慮を進め、サステナビリティの実現を目指しております。

廃棄物

3R活動（リデュース、リユース、リサイクル）を推進し、廃棄物の削減に努め、特に廃棄物の再利用化を促進してまいります。

省エネルギー

省エネルギーの推進に努めております。歩留まり向上やトップランナー機器の積極的な導入、照明のLED化、サーマルロスの削減などに取り組んでいます。特高変電所の新規更新により電力損失を削減いたしました。

お客様への納品に関しましても、極カトラックが満載状態となるようお客様のご注文単位を考えていただいております。

グリーン調達

購入品のグリーン調達を推進しております。また、紛争地域の鉱物資源を一切利用することなく、グリーンな精錬所からの供給を維持しております。

環境汚染の防止

工場から排出される排水・排気・臭気などの削減や清浄化に努め、環境対策設備への投資を継続する等、サステナビリティを維持する活動に取り組んでお

ります。
社員への環境教育も実施し、地域との共存についても努力をしております。

水循環

工場で使用する水の削減に努め、クーリングタワーや工程洗浄水タンクの継続的な増設で、社内の水循環の改善を図っております。

緑化と手入れ

当社工場敷地の周囲には、緑地帯を設け自然環境と景観の保全に努めております。バス通り側には桜の木々を植え、春には通行人の方々にも楽しんでいただけるよう配慮しております。

化学物質管理

新たに使用する化学物質については、リスクアセスメントを行い、専門部署による承認を取るよう進めております。また、当社で使用する化学物質が新たに規制対象となる場合は、専門部署からの連絡を受け、当該部門が代替などの対策を講じるようにしております。

5. 贈収賄防止に関する方針

内部統制の仕組みによるチェックや、内部通報制度であるパウダーテックホットライン、従業員の行動指針などで、不正防止を図ってまいります。

6. 供給の継続性の責任と貢献

お客様に安心して使っていただける製品の供給と、品質の安定保証やトレーサビリティについては、ISO9001 認証を通じて高いレベルを維持するようにしております。

世界に向けた供給の継続性につきましては、災害等に対する重要設備や主要材料のリスクアセスメントを確実に実施し、BCP計画を毎年度見直して、リードタイムや流通在庫を考慮した当社の考える理想在庫量の維持に努めております。

当社では環境破壊につながるような原材料の調達はしないことはもちろん、希少資源についても配慮した開発を行っております。

購入品については、原則複数購買とし、災害等でお客様への供給が停止することの無いよう努めてまいります。

複数拠点に在庫を分散させ、サプライチェーン全体に供給停止を防ぐための

手立てを施しております。

7. 地域との共存

地域

特高変電所内に東京電力の中継設備を置いており、地域への電力供給の安定化に寄与しております。

また、会社から排出される排水・排ガス・臭気等に細心の注意を払っており、排水については24時間の自動監視及び異常検知した場合の排出停止機能も設けております。

千葉県の手賀沼水循環回復行動計画の一環で、会社の近くを流れる大堀川の水・生物協働調査に毎年2回協力しております。

当社工場敷地周囲の緑地帯から出る落ち葉の回収や工場敷地周辺の美化のため、近隣の道路や側溝の清掃を隔日で実施しております。

また、2022年11月に完成しました福利厚生棟に関して、2022年4月11月29日付で、柏市防災安全課と“災害発生時における施設等の利用に関する協定書”を締結し、災害発生時には地域住民の方に避難場所として提供出来る体制を構築しました。

文化

地域のイベント・団体に参加あるいは協賛しております。

千葉県柏地区

柏まつり

工業祭

手賀沼花火大会 など

茨城県高萩地区

高萩市環境美化活動

高萩市産業祭

高萩市国際交流協会 など

福祉

地域の社会福祉協議会に協賛しております。

また、高齢者の雇用促進については、地域のシルバー人材センターを活用し、安定的な職場で活躍していただいております。

以上は一部の例ではありますが、今後も事業や製品を通じた社会全体への貢献を強く意識しながら、地域社会やステークホルダーの方々に認めていただけるような企業活動を推進していく所存であります。